

地域と創る 冬みち事業

各区によって雪の降り方が違うのと同様に、豊平区の中でも、地域により、冬道に関するさまざまな課題や環境の違いがあります。そこで、地域の方、除雪事業者、行政の三者による「除雪懇談会」を実施し、情報共有を図るとともに、地域で行うさまざまな取り組みについて一緒に考えています。



まずは、札幌市の気象や除排雪、課題について説明を受け、理解を深めます。



グループに分かれて、地域の冬の現状や問題点について話し合い、「除雪マップ」を作成！



「除雪マップ」は除雪センターでも保管し、実際の除雪作業に役立てられます。

雪道についていろいろな確認ができ、勉強になりました！



参加された平岸夕やげ町内会の皆さん

除雪懇談会で生まれたアイデアが、実際の取り組みにも反映されています！

【ツルツル路面に砂まき】

地域の皆さんに「ころばーずボトル」の制作、砂まきへの協力をお願いしています。



ころばーずボトル
持ち運びしやすく、手も汚れず、必要な分だけまけるよう、ペットボトルに砂を詰めたものです。

【ルール・マナーの啓発活動】

合同パトロールの実施や路上駐車・雪出しなどの啓発チラシの配布を行っています。



【公園の活用】

公園への雪入れは原則禁止ですが、実際にはほとんどの公園に雪が入れられ、遊具の破損が起っています。

そこで、市と町内会との間で、一定のルールに基づいた「覚書」を締結し、覚書が交わされた公園には雪を搬入することを可能としました。雪は家庭用の除雪用具（ママさんダンプ等）での搬入となります。



快適 冬生活 ワンポイント ＜雪かき＞

ゆったり作業で体にやさしく

急いで行くと、同じ筋肉に負担がかかり、早く疲れてしまいます。30分間くらい続けられそうなスピードが理想的です。

下半身の力をきちんと使おう

足を開き、膝を軽く曲げて雪かきをしましょう。同じ姿勢・動作を続けないように、雪投げの向きを途中で変えるなどの工夫を。



腰に負担をかけない工夫を

「引く」「ねじる」「持ち上げる」動きは、腰・背中への負担が大きいため、できるだけ避けましょう。簡易的なコルセットも、腰痛予防には有効です。

